

なにを するのか

子どもに たいして

読書の きっかけを つくります

読書をつづけるのを てだすけ します

本や 読書について おしらせ します



子どもを そだてている 人に たいして

子育ての 役にたつ 本や 情報をおしらせ します

子どもと いっしょに 読書を たのしむ おてつだいを します

いつでも どこでも 読書ができるために

地域や、学校園、市立図書館に 本などを そろえます

子どもの 読書を てだすけする 人を そだてます

みんなで きょうりよくして とりくみます

この計画は、市の ホームページで 見ることができます

(URL : <https://www.lib-sakai.jp/kodomodokusyo/index.htm>)

堺市立中央図書館
平成31年3月発行

堺市子ども読書活動推進計画

つながる・ひろがる 堺っ子読書活動

本はともだち



堺っ子読書活動

どんな 計画 なのか

堺市が、どのように 子どもの 読書 (本をよむこと) に 取り組みんでいくかを、書いた計画で、平成16年に 作りました。すべての 子どもにとって、よりよい 計画にするために 平成31年2月に あたらしくしました。

なぜ 子どもの 読書は 大切なのか

子どもは、本を読むことで、ことばを おぼえます。いろいろな ことを 感じとって、それをつたえる ちからをつけます。あたらしい ものをつくりだしていく ほうほうも みにつきます。

自分から 本を読んで、いろいろなことが わかると、楽しかったり、うれしかったりします。このことは、自分で 考えて、自分で調べて、自分で決められる 大人になる きっかけになります。

みんなで いっしょに ひとりひとりの ^こ子どもの ^{せいちょう}成長に あった ^{とりぐみ}取組を していきます



かてい
家庭(うち)

^{えほん}絵本の おもしろさ
たのしさを つたえる



いろいろな ^{ほん}本を
しょうかい する



ちいき
地域(きんじょ)

よみたい きもちを
おうえん する

いっしょに
^{えほん}絵本で あそぶ



^{ほん}本をえらぶのを てつだう

ひとりひとりに あった ^{とりぐみ}取組



^{しりょう}資料や ^{じょうほう}情報をつたえる
そのつかいかたを おしえる



しりつとしょかん
市立図書館



^{こども}子どもが ^{ほん}本の おもしろさや
たのしさを つたえるのを てつだう



がっこうえん
学校園

^こ子どもの ^{どくしょ}読書に ^ととく ^くくみ 取り組む ひとたちの つながりをつよくします